事業所通信No.160

特定非営利活動法人はちくりうす
東京都目黒区鷹番3-14-9
Tel：03-3793-3012
Fax：03-5856-6700
E-mail：office@8curious.or.jp
https://www.facebook.com/8curious
編集担当：島田　宏

シンポジウム報告
『自立のカタチ』

去る１１月１０日(日)１８：３０から目黒区中小企業センターホールにて「自立のカタチ」というイベント企画が開催されました。

一人めのパネラー藤田英明さんは㈱アニスピホールディングスの取締役社長で、これまで約９００のデイサービスを開設、２０１８年からは「ペット共生型障がい者グループホームわおん」を全国展開し、保護犬を通じ障害を持つ方の地域での共生、ＱＯＬの向上を目指しているということで、特徴の一つとしてペットとの共生だけではなく、入居者を知的や精神、身体といった種類で分けるのではなく、サービス支援区分、いわゆる障害の軽い、重いという部分で区切ることでお互いの障害特性を補完することができるという持論を持たれていて、同じ障害でも軽度と重度の方が混在すると、どうしても弱者に対して優位性を取ろうとして負の連鎖にはまってしまうという話が印象的で、まさに現場で実践されてこられた中での視点だなと思いました。藤田さん自身も発達障害の当事者で中学生の時に駅へ向かう人たちの「いろ」が見えてそれ以来電車には乗っていませんというエピソードに、ある生きづらさを感じる場面でもありました。

二人めの山瀬健治さんはみどる中高年発達障害当事者会の代表理事代行・事務局長というお立場から中高年の発達障害当事者の生きづらさについてお話がありました。発達障害については親の会の力が強く、子どもに対する施策は進んできたものの成人については進んでいないというお話で、ご自身も引きこもり体験をされてくる中で、社会に出られない当事者がたくさんいて、一口に発達障害と言ってもグラデーションの中でそれぞれが生きているというお話でした。それを山瀬さんは「バリ層」「ギリ層」「ムリ層」という形で表現されていて才能を評価されてバリバリ活躍されている人、なんとかぎりぎり社会とつながっている方、引きこもりで社会と接点を持つことが無理な方がいるということを切々と訴えられていました。

私自身は当事者支援という立場でお話をさせていただきましたが、マイノリティーとして存在否定されるのではなく、自己肯定感を持てるような社会の仕組みが必要なのではないかということをお伝えしてきました。

今回は初めての企画ということもあり、私自身も中身を詰めていく作業まで関わり切れなかったのですが、とても関心の湧くテーマでもあるので、第２回があることを期待して、次回はぜひ企画段階からしっかりと関わっていこうと思いました。

(櫻原)

年賀状 ネズミのイラスト 募集中！

来年の干支はネズミですね。
はちくりうすの年賀状のイラストを描いてくださ～い！
12月15日締め切りです。
ミッキーでもいいですよ～。

１２／７　クリスマス会のご案内

・２０１９年１２/７（土）
　１３:００受付、１３：３０～１６：００
・費用　５００円

魚釣りゲーム、カラオケで楽しみます！
軽食を用意しますが、食事はしてきてくださいね！

さくらプラザ
（一階リクリエーションホール）
東京都目黒区中央町二丁目４番１８号
Tel：03-3793-3012

この度、台風で被災された皆様にお見舞い申し上げます。

クリスマス会をお手伝いいただけるボランティアも募集しています

全身性ガイドヘルパー研修講座は実習盛沢山でした！

今回、「はちくりうす」で初めて開催した『全身性ガイドヘルパー講習』は、目黒の事業所「ピッケルニ」の全面協力で開催いたしました。身体に障害のある方の外出支援ができるガイドヘルパー育成講習です。

車椅子に初めて乗るという体験をしながらの研修で、参加者も楽しみながら、都立大学の街の中を坂道や段差の乗り越えなど積極的にチャレンジしました。知的障害の方と身体障害の方の障害の違いなども改めて意識させていただけた講習になりました。

また新しく「ピッケルニ」との交流もあり、目黒の派遣事業所との繋がりを深める良い機会でした。

「はちくりうす」では来年度もまた講習を主催して、”ガイドヘルパー”というお仕事の周知に努めていきます。そして街中に障害者が出かけられるように、ヘルパーさんを増やしていきたいと思います。通信をご覧の方も、お友達やお知り合いに声をかけてくださいね。

12月 ヘルパー月例会

12月16日（月）
普通救急救命講習／目黒消防署
8時40分目黒消防署集合

1月17日（金）　鷹番住区センター
10時～12時　　虐待防止講座

参加出来ない場合は、ご連絡をお願いいたします。

ちょっとおススメ！お出かけ情報

■ディズニーリゾートライン！

移動支援の仕事に就いて早数年、プライベートでもあっちこっち…かなりいろいろな場所に行きました。そんな中でも今年特に楽しかった場所をご紹介します。

まずは東京ディズニーリゾート。

ディズニーランドとシーの周りのホテルやショッピングモール(イクスピアリ)等々を含む全ての敷地が東京ディズニーリゾートです。パーク(ランドとかシーのこと)に行く時間はないけどちょっとディズニー気分を味わいたい！という方にはディズニー直営ホテル巡りがおすすめ。キャラクターのオブジェがあったり、この時期はクリスマスデコレーションを無料で楽しめちゃいます。

ご飯はイクスピアリの1階フードコートがお手頃です(イクスピアリはけっこう迷うかもしれません)。ディズニーリゾートの周りも歩けるので(その昔の私のマラソンコースです)、海を見ながらお散歩しても良いかも。

またリゾートをぐるっと囲っているのがディズニーリゾートライン。こちらは1周260円(割引もあります)。内装もディズニー一色なので、パーク内に入らなくても楽しめちゃいます。無制限で乗れる1日券があるのですが、これがまた可愛い…。

「まずは」と書いたのでボンボヤージュや他にもオススメしたい場所がまだまだあるのですが…残念！お時間が来てしまいました。好評でしたらまた書きます。　　（真）

編集後記　11/23『INDEPENDENT LIVING』という映画の試写会を見に行ってきた。大阪の身体障害者とそれを支える当事者や支援者たちのドキュメンタリー映画だ。すでに自立生活をしている障害者たちの思いと、これから一歩を踏み出そうという障害者たちを明るく、温かくとらえている。監督の田中悠輝さんは自らも生活支援者として、障害者や生活困窮者の支援にかかわり続けているそうだ。田中さんの優しい映像は共に生きる者としての目なのだろう。
INDEPENDENT LIVING＝自立生活は生かされているのではなく、自ら生きていくことだと映画は語っている。
2020年春公開（渋谷　ユーロスペース）　前売り券がはちくりうすにあります。ぜひ見てください。　　（島）